



2015年8月17日

Press Release

楽天証券株式会社

株アプリ「iSPEED」に『エクスプレス注文』機能を搭載 スマートフォンからもワンタップでの注文が可能に

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都世田谷区、以下「楽天証券」）は、2015年9月4日に、PC版トレーディングツール「マーケットスピード」でアクティブトレーダーから大変好評をいただいている『エクスプレス注文』機能を、スマートフォン向け株アプリ「iSPEED」に搭載します。

『エクスプレス注文』とは、最短ワンクリック・ワンタップで株式売買の発注が可能となる機能です。FX（外国為替証拠金取引）等で使われている手法を、楽天証券が2013年9月にネット証券で初めて、PC版トレーディングツール「マーケットスピード」における株式信用取引で取り入れました。今回、スマートフォン専用株アプリの「iSPEED」にも同機能を搭載することで、スマートフォンからでも、買気配や売気配、ティックチャートを見ながら最短ワンタップでの注文が可能となり、スマートフォンによる国内株式（現物・信用）の取引の利便性が格段に向上します。

合わせて信用取引の建玉残高に応じて発注時に信用新規／返済を判断して発注する「AS（オートセレクション）注文」もスマートフォンからの注文で利用可能となり、よりスピーディな発注を実現します。なお、「iSPEED」での『エクスプレス注文』では、買気配・売気配の気配値とチャートの1秒更新に対応します。（通常の「iSPEED」での株価情報、注文画面等では5秒更新）さらに、板やチャート画面から発注画面への遷移の改善や、海外先物指数の情報が閲覧できるようになるなど、「iSPEED」に関するお客様からのご要望を多数追加します。

また、「マーケットスピード」においても、信用取引のみに対応していた『エクスプレス注文』が現物取引でも利用可能になり、PC・スマートフォン、両ツールにおける取引環境が改善されます。

【「iSPEED」の新たな機能一覧】

■『エクスプレス注文』の搭載で、気配値を見ながら最短ワンタップで国内株式（現物・信用）の注文が可能に



タップ

- 板・チャートの値段をタップすると注文画面に自動入力され、より発注がスムーズに
- 下記 11 種類の海外先物指数情報を追加し、ネット証券最多水準の投資情報を提供
miniS&P500(期近)、miniDOW (期近)、miniNQ100 (期近)、WTI 原油先物 (NYMEX)、天然ガス先物 (NYMEX)、Gold 先物 (CMX)、Silver 先物 (CMX)、Copper 先物 (CMX)、Corn 先物 (CBOT)、Wheat 先物 (CBOT)、Soybean 先物 (CBOT)
- 検索機能を強化し、業種と市場選択で、銘柄一覧の閲覧が可能に

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「[投資にかかる手数料等およびリスク](#)」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会